

宝塚市議会 議会報告会

令和4年第3回（9月）定例会

産業建設常任委員会報告

報告者：産業建設常任委員会委員 岩佐まさし

付託議案 8 件

- ▶ 議案第97号 宝塚市建築事務及び住宅事務手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- ▶ 議案第98号 令和3年度宝塚市水道事業会計決算認定について
- ▶ 議案第99号 令和3年度宝塚市下水道事業会計決算認定について
- ▶ 議案第102号 工事請負契約（（都）荒地西山線道路新設改良工事（その1））の締結について
- ▶ 議案第103号 工事請負契約（市営火葬場空調設備外更新工事）の締結について
- ▶ 議案第104号 工事請負契約（宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業 整備工事）の締結について
- ▶ 議案第105号 工事請負契約（（都）荒地西山線道路新設改良工事（その2））の変更について
- ▶ 議案第106号 財産（救急自動車）の取得について

議案第98号

令和3年度宝塚市水道事業会計決算認定について①

収益的収入（税抜）

| 項目 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|-------|-----------|---------|
| 営業収益 | 3,719,060 | 113.4% |
| 営業外収益 | 591,729 | 72.1% |
| 特別利益 | 183,759 | 7577.7% |
| 収入の合計 | 4,494,548 | 109.6% |

収益的支出（税抜）

| 項目 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|-------|-----------|---------|
| 営業費用 | 4,473,199 | 107.1% |
| 営業外費用 | 196,621 | 93.5% |
| 特別損失 | 158,420 | 3116.1% |
| 費用の合計 | 4,828,240 | 109.9% |

| | |
|----------------|---------------------------|
| 年度末給水人口 | 231,929人 |
| 年間有収水量 | 23,342,565 m ³ |
| 一人一日 平均有収水量 | 275.7 ℓ |

収益的収入および支出（損益計算書／税抜）

| | |
|------------|-----------------|
| 当年度純利益（千円） | -333,692 |
|------------|-----------------|

議案第98号

令和3年度宝塚市水道事業会計決算認定について②

資本的収入（税込）

| 項目 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|------------|-----------|--------|
| 企業債 | 649,500 | 46.4% |
| 他会計負担金 | 10,822 | 85.2% |
| 投資有価証券等償還金 | 300,000 | 60.0% |
| 固定資産売却代金 | 296,683 | 皆増 |
| 国庫補助金 | 471 | 皆増 |
| 収入合計 | 1,257,476 | 65.8% |

資本的収入及び支出（税込）

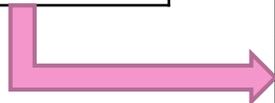
| | |
|----------|---------|
| 資本的収支不足額 | 580,810 |
|----------|---------|

資本的支出（税込）

| 項目 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|--------|-----------|--------|
| 建設改良費 | 953,726 | 57.1% |
| 企業債償還金 | 584,560 | 106.5% |
| 投資 | 300,000 | 100.0% |
| 支出合計 | 1,838,286 | 73.0% |

補填財源

| 項目 | 金額（千円） |
|-------------|---------|
| 損益勘定留保資金 | 489,235 |
| 消費税資本的収支調整額 | 75,575 |
| 当年度同意債の未借入分 | 16,000 |
| 補填財源合計 | 580,810 |



議案第98号

令和3年度宝塚市水道事業会計決算認定について③

資金収支（内部留保資金の状況）

| 項目 | 令和3年度（千円） | 令和2年度（千円） | 前年比（%） |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 年度当初余剰額 | 3,956,025 | 3,955,079 | — |
| 年度発生額 | 633,794 | 620,839 | 102.1% |
| 当年度使用額 | 577,492 | 619,893 | 93.2% |
| 当年度末余剰額 | 4,012,327 | 3,956,025 | — |

給水原価と供給単価（1m³当たり）

| 項目 | 金額（円） | 前年比（%） |
|------|-------|--------|
| 給水原価 | 179.5 | 108.6% |
| 供給単価 | 150.5 | 114.9% |
| 差引 | -29.0 | |

採決結果
本議案は全員一致で認定

議案第99号

令和3年度宝塚市下水道事業会計決算認定について①

収益的収入（損益計算書／税抜）

| 内容 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|-------|-----------|---------|
| 営業収益 | 2,970,681 | 106.1% |
| 営業外収益 | 1,008,780 | 72.5% |
| 特別利益 | 19,341 | 1973.6% |
| 収入合計 | 3,998,802 | 95.4% |

収益的支出（損益計算書／税抜）

| 内容 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|-------|-----------|--------|
| 営業費用 | 3,660,752 | 103.1% |
| 営業外費用 | 336,583 | 84.1% |
| 特別損失 | 1467 | 58.6% |
| 収出合計 | 3,998,802 | 101.2% |

| | |
|-----------|--------------------------|
| 供用開始区域内人口 | 228,967人 |
| 年間有収水量 | 23,444,797m ³ |

収益的収入および支出（損益計算書／税抜）

| | |
|------------|---|
| 当年度純利益（千円） | 0 |
|------------|---|

議案第99号

令和3年度宝塚市下水道事業会計決算認定について②

資本的収入（税込）

| 項目 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|----------------|-----------|--------|
| 企業債 | 1,138,550 | 134.6% |
| 国庫補助金 | 3,435 | 8.2% |
| 他会計負担金 | 162,624 | 107.4% |
| 工事負担金 | 2,366 | 55.7% |
| 水洗便所改造資金貸付金回収金 | 140 | 60.9% |
| 固定資産売却代金 | 276 | 28.6% |
| 収入合計 | 1,307,391 | 125.2% |

資本的支出（税込）

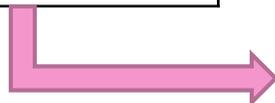
| 項目 | 金額（千円） | 前年比（%） |
|--------|-----------|--------|
| 建設改良費 | 631,751 | 106.6% |
| 企業債償還金 | 2,403,462 | 95.4% |
| 貸付金 | 360 | 皆増 |
| 支出合計 | 3,035,573 | 97.5% |

資本的収支及び支出（税込）

| | |
|----------|-----------|
| 資本的収支不足額 | 1,728,182 |
|----------|-----------|

補填財源

| 項目 | 金額（千円） |
|-------------|-----------|
| 損益勘定留保資金 | 1,676,080 |
| 消費税資本的収支調整額 | 52,102 |
| 補填財源合計 | 1,728,182 |



議案第99号

令和3年度宝塚市下水道事業会計決算認定について③

資金収支（内部留保資金の状況）

| 項目 | 令和3年度（千円） | 令和2年度（千円） | 前年比（％） |
|---------|-----------|-----------|--------|
| 年度当初余剰額 | 393,763 | 443,498 | — |
| 当年度発生額 | 1,759,654 | 2,019,768 | 87.1% |
| 当年度使用額 | 1,729,757 | 2,069,503 | 83.6% |
| 当年度末余剰額 | 423,660 | 393,763 | — |

汚水処理原価と下水道使用料単価（1m³当たり）

| 項目 | 金額（円） | 前年比（％） |
|----------|-------|--------|
| 汚水処理原価 | 112.3 | 103.6% |
| 下水道使用料単価 | 96.6 | 110.9% |
| 差引 | -15.7 | |

採決結果
本議案は全員一致で**認定**

議案第104号

工事請負契約（宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業 整備工事）

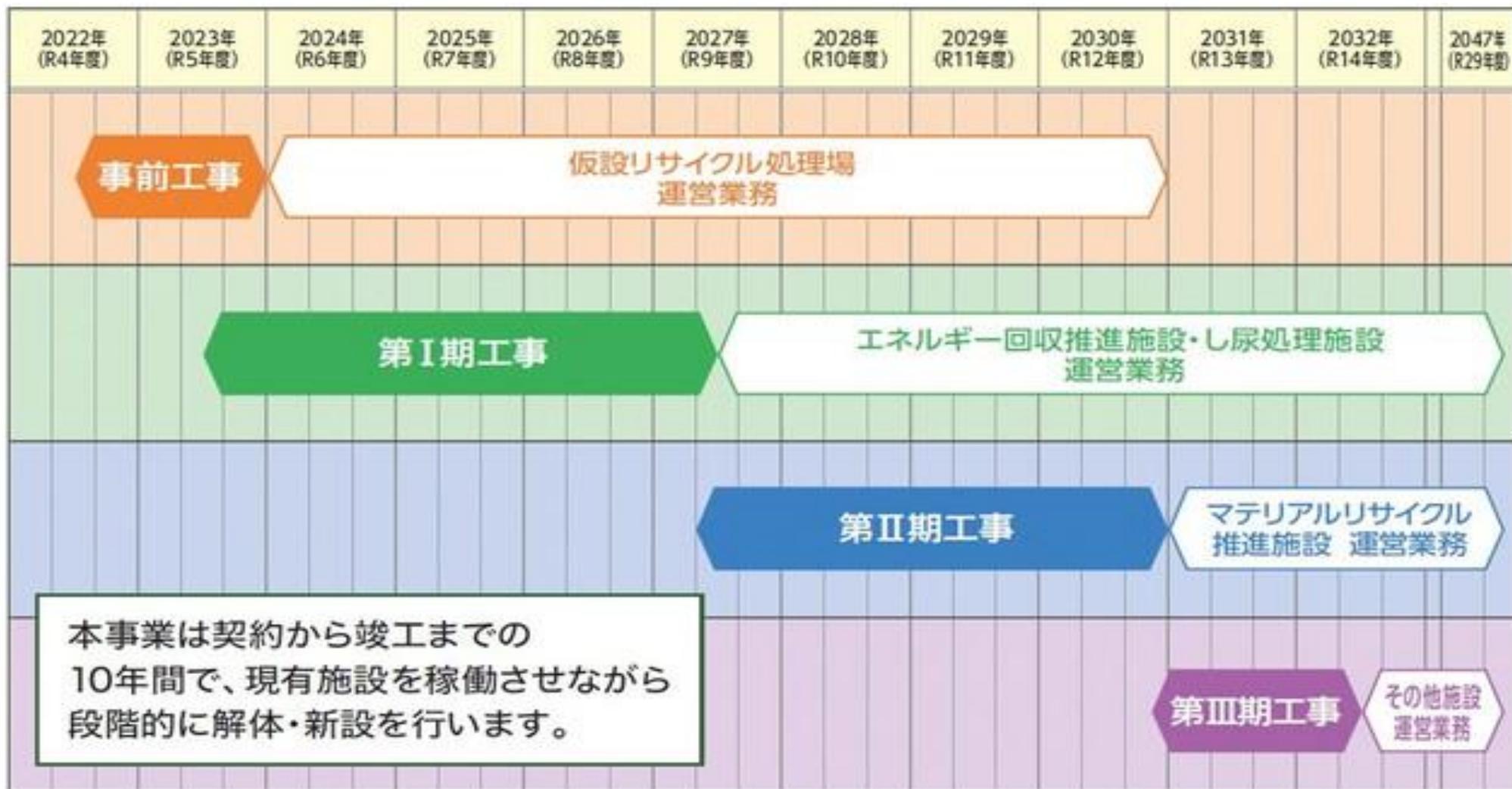
の締結について [新ごみ処理施設完成イメージ]



[全体配置図イメージ]



[事業スケジュール]



議案第104号

工事請負契約（宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業 整備工事） の締結について

▶ 事業方式

DBO（デザイン・ビルド・オペレーション）方式

▶ 施設

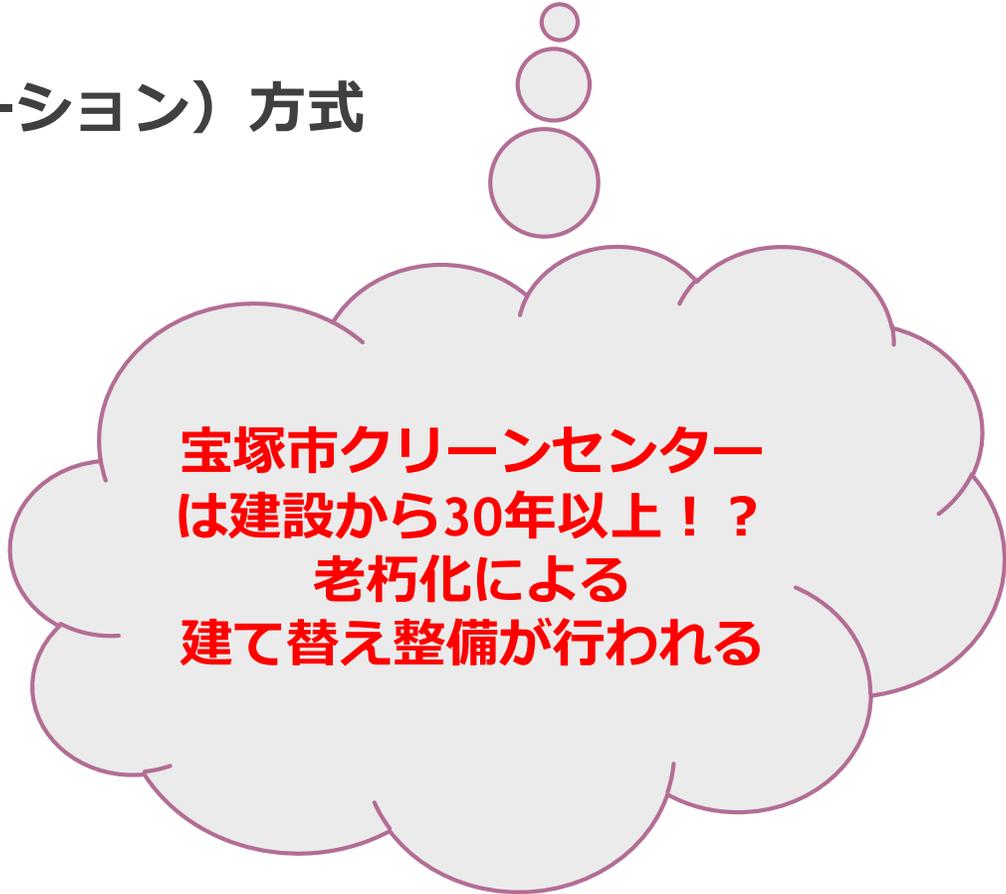
エネルギー回収推進施設

マテリアルリサイクル推進施設

し尿処理施設

仮設リサイクル処理施設

管理棟、収集車車庫などの付属施設



宝塚市クリーンセンター
は建設から30年以上！？
老朽化による
建て替え整備が行われる

エネルギー回収推進施設

- ▶ 処理方式
全連続燃焼式ストーカ式の並行流焼却炉
- ▶ 処理能力
1日105 t × 2基 = 210 t
- ▶ 発電能力
4740 k w

今の約5倍

マテリアルリサイクル推進施設

- ▶ 一般持込の全ゴミ種を1か所で受け入れ
- ▶ 新たにターンテーブル設置
- ▶ 不燃粗大ごみ、小型不燃ごみ
かん・びん、ペットボトル
プラスチック類

利用者の
安全確保

議案第104号

工事請負契（宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業 整備工事）の締結について

全体事業費

65,777,800,000円（税込）

（内訳）

整備事業費 46,318,800,000円

運営事業費 19,459,000,000円

財源

・整備事業費

交付金 12,990,995,000円

起債 28,459,500,000円

一般財源 4,868,305,000円

・運営事業費

一般財源 19,459,000,000円

整備期間

令和4年10月～令和14年9月（10年間）

運営期間

令和6年4月～令和29年9月（23年6か月）

採決結果

本議案は全員一致で**可決**

決議案第6号

宝塚市新ごみ処理施設等整備・運営事業 整備工事に対する決議

現施設の老朽化が進んでいる現在、新ごみ処理施設等の整備運営は、近年における宝塚市の最大の課題の一つと言っても過言ではない。この課題に対し、D B O方式を採用することによって、民間のノウハウを活用し、より質の高い整備や安定的な運営が行われることを目指していると考えられるが、そのためには、事前にリスクに対応したスキームを作り上げておくこと、継続的なモニタリングを行い、問題を即座に改善することが重要である。

また、D B O方式は、金融機関の監視・介入がないため、P F I と比べると市が自ら対処しなければならないリスクも多く保有しており、それらを洗い出して、対応策を用意しておく必要があることを忘れてはならない。本事業は25年間にもわたる長期の事業であるため、現在想定していないリスクが顕在化することや事業者の提案どおりにいかないこと、人為的なミスから起こるトラブルなど、様々な事態が起きるであろうことは容易に想像できる。よって以下の3項目について対応を求める。

1 現施設の解体作業並びに建設作業が実施される際には、周辺住民への周知徹底や作業による影響を確認する体制をつくること。

2 不測の事態における対処能力やモニタリングに必要な専門性が低下しないよう、組織としてノウハウが蓄積され、かつ継承されていく体制を構築すること。

3 今後の本事業の進捗や推移を監視するため、議会もしくは委員会に対し、定期的な報告を行うこと。

以上決議する。

ご清聴ありがとうございました。

詳細資料は

で検索